

「武蔵野はらっぱ祭り」は、小金井市と府中市にまたがる都立武蔵野公園のくじら山下原っぱにて、20年ほど前から開催されているお祭りです。ライブあり、フリーマーケットあり、さまざまな国のお店あり、子ども広場あり、大道芸あり、といったように、多さいな人たちがそれぞれの表現手段を駆使して交流しあう場でありました。現在は2年ほどお休みして、今後はどのようなお祭りにしていったらいいのか、次の開催にむけてミーティングを重ねているところです。詳しくはホームページ <http://the-harappa.net/> をご覧ください。もっといろんな方にスタッフとして関わっていただき、ミーティングにも参加してほしい、という気持ちで、『はらっぱニュース』を作成し、実行委員会やはらっぱ祭り参加者のようすをお伝えしていくことにしました。不定期での発行となりますが、どうぞお楽しみください！

はらっぱ祭りを楽しみにしている皆さんへ

お祭りの日に何かやろうとして考えたり、ただぶらっと遊びに来て音楽やお店を楽しむことももちろんですが、私たちが目指しているのは「みんなで創ろうよ」という気持ち一つ一つが繋がり合って、まとまった時できるであろうより大きな喜びや楽しみを分かち合うことなのです。その喜びや楽しみ一つ一つの種を蒔きつつ次の世代に繋げ、拡げていきたいという思いなのです。

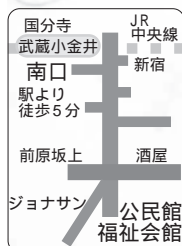
これから参加しようと思う方も、毎年のように参加して楽しもうとお考えの方も、今までよりいっそう大きな楽しみを一緒に分かち合いませんか？

はらっぱ祭りは、実行委員会が創るお祭りではなくて、参加者一人一人がその人なりの楽しみをクリエイトする場所なので、スタッフ一人一人も他の人と同じように、お互いに協力し合うことによって、各自の楽しみを輪を拡げていきたいと思っています。

昔の歌で“一人の小さな手”という歌がありましたが、その歌を思い出しながら……

ミーティングに参加してネ

6月10日(土) 19:00 ~ 21:45
6月24日(土) 19:00 ~ 21:45
小金井市公民館本館 3F 生活室



はらっぱ祭りでの楽しいひとときの写真をお送り下さい
ホームページで公開したいと考えています
送り先: info@the-harappa.net

「ゴミ」について一緒に考えませんか？

はらっぱ祭りは1987年に都立武蔵野公園の一角で産声を上げました。隣接する南小学校造成で余った土を盛って出来た、いわば「ゴミ捨て場」の丘が鯨に見えるため、「くじら山下原っぱ」として親しまれてきた野原です。一部は「河川敷」で、国の管理下にあります。かつて野川は蛇行し洪水被害をもたらしていましたが、それを現在の位置に無理矢理移し、真っ直ぐな、護岸工事を施した河川にした名残と言えます。対岸には「第二調節池」と称される空堀があり、子どもたちの絶好の遊び場となっています。が、そこも洪水対策の一環として作られた「施設」なのです。「1時間に50mm」という大雨を前提に、溢れた川水を逃がすためのものです。私たちが年に一度利用してきた「原っぱ」も例外ではありません。地元の方々の熱心な努力のお陰で70mmという基準に底上げされましたが、「第三調節池予定地としての原っぱ」は先送りされたに過ぎません。現在の野川は、洪水騒ぎどころか常に涸れる危機にあります。にもかかわらず「原っぱ」がなくなるかもしれないのです。

土に親しみ、のびのび遊ぶことの素晴らしさ、人々が集い交歓することの素晴らしさ、自由に自己を表現して生きることの喜びを実現できる「原っぱ」に惚れ込んで始めた私たちを後押ししてくれたのは、「原っぱ」を多くの人々が利用することでその貴重さを分かちあい、存続を望む声を広く大きくすることが出来るという考え方でした。「野川」を巡る経緯から、また都立公園であることからして、「原っぱ」そのものも、取り巻く環境も「自然」ではありません。しかし、そこに何らかの価値を認める思いがある限り、それを守り追求していく姿勢が大切ではないでしょうか。

「ゴミ」対策もその一つです。

はらっぱ祭りの最初の頃は、ゴミの持ち帰りを奨励しつつもゴミ箱を設置していませんでした。来場する人々の数は比較にならないほど少なかったのですが、ゴミ箱は溢れ、散乱する有様。「使う前より綺麗に」を motto に大変な苦勞を重ねてきました。分別のためのゴミ箱を増やし、公園のゴミ箱を使わせないよう努力し、賛否両論の激論の末、持ち帰り原則を徹底するために、ついにはゴミ箱を全廃しました。

撤廃当初は予想通りの惨状でしたが、その後の結果には目を見張るものがあります。来場者数が圧倒的に増える中、ゴミを持ち帰る人も飛躍的に増え、相対的にゴミは激減したのです。捨てたゴミをそのまま家に持ち帰る人も多くなり、後片付けには近所の人々が自主的に参加するようにさえなりました。

「原っぱ」を大切に思う大勢の人々により祭りは支えられています。ごく当たり前のことなのに、その「当たり前」を理解できない人もいます。私も若い頃はタバコの吸い殻を平気で路上に捨てたり空き缶を灰皿代わりにしていた一人です。人の「痛み」を俄に理解できない一人でもありました。他人を非難できる立場にないかもしれませんが、その私も大勢の人に揉まれて変わったのです。

まがりなりの自然であっても、自分とは相容れない考え方と思っても、真摯に向き合い、自然や人という「環境」に生かされた者としての自覚を育てていきたいものです。様々な立場の人々との交流の中でこそ人は変わり得ます。「はらっぱ祭り」がこれからもそういう「場」の一つとしてあるように……「当たり前」のことに思いを馳せていきましょう。(鮎)

お仲間コンサート情報

乙女の祈り ライブ

5月26日(金)午後7時~
yukotopia 足立区梅島3-2-18 03-3886-2996
チャージ1,500円+1Drink 女性は「乙女の祈り
を見に来ました」と言えばチャージ無料です
乙女の祈り、他出演

ヌートリアン祭り - going up the country - 5月27日(土)12時開演

自然人村キャンプ場 東京都あきる野市深沢198
042-596-4944/090-8773-9781
A. 日帰りコース/ライブみて日帰りする方
予約2,300円 当日2,500円
B. テントコース/ライブみてテント持込泊の方
100張まで 予約のみ3,000円
C. ロッジコース/ライブみてロッジに泊まる方
30人まで 予約のみ4,000円
<http://www.geocities.jp/shizenjinmura1926/>
花&フェノミナン、アナコンダ、他出演

憲法集会(主催:九条の会・小平)

5月28日(日)午後1時~3時30分
白梅学園講堂 参加費500円
(西武国分寺線 鷹の台駅より徒歩15分)
講演:「すぐそこまできている改憲~阻止の展望~」
講師:川村俊夫
国分寺エクスペリエンス、他出演

Power of Gospel

6月3日(土)12:30開場/開演1:00-7:30pm
上野公園水上音楽堂/前売1,000円 当日1,300円
中学生以下(15歳未満)50% off 未就学児無料
栄光号、他出演

『We Are the Burning Fire』(入場無料)

英国大使館合唱団がお贈りする世界の調べ
はらっぱ祭りスタッフ(教師)の生徒達も出演
6月2日(金)7時~三鷹市芸術文化センター
6月9日(金)7時~上野 石橋メモリアルホール
6月10日(土)4時30分~広尾 東京女学館講堂

「教育きほん法がかわっちゃう?!

憲法映画上映会」すべて16ミリ映画
6/25(日)14:00-
NPO法人回帰船保育所(武蔵小金井駅南口)
『憲法と私たち』10分/60年代/都広報室企画
『愛国心』30分/60年代/都教育庁企画
『子どもたちの昭和史 第4部~焼け跡に青空をみた』39分/86/都教組企画
主催/問い合わせ なんでも塾 042-387-7035(片山)

はらっぱ祭り出店者からのお便り

毎年楽しみにしております。子どもたちも時折「くじら山」「はらっぱ」と話の中でできます。いろいろ思い出しているようです。HPで状況をととき確認しています。なかなかむずかしいですね。地元の方々の参加があんなにあるのに周辺の方々はご存知ないのでしょうか...? 見ただ目で自分たちとちがうように感じるのでしょうか。皆普通の市民なのに! 市民参加者の方々の声を集めてみたらどうでしょう。主婦の友人も店を手伝うのを年に一度のたのしみにしていました。ほんとうに普通の人たちが家族で集えるとても良い祭りだと思っています。それが伝わり受け入れられているからこそ、たくさんの方が集ってくれるのだと思います。たしかにステージ3つはちょっと多すぎ、まとまりがつかなかった気もしますが、それだけたくさんの方々に楽しみを分けることができたのだと思います。最初の参加時は2人だった我家ですが、毎年のように子どもが増え、今では6人家族です。はらっぱ祭りは我家の歴史です。

(オーガニック食材の飲食店で出店)

「浮世物語 アラン・エスカル作品集」上映

5/26(金)19:00-
なかのゼロ 視聴覚ホール(中野駅南口徒歩8分)1,000円
原爆の恐怖を軸に三つの時代を交錯させながら日本の浮世を描いた『浮世物語』、フランス・ロアル地方の修道院のきらびやかな時代と監獄として使用された暗黒の歴史を対比させた『フオントブロー・魂と石』や、『プリュージュ』など、アラン・エスカルがビジュアルエフェクトした傑作撰! 全7本
主催/One's Eyes Film 042-380-8270

「マルハバ・パレスチナ月間」企画

5月15日から6月15日まで、全国各地で、全世界のカフェで、パレスチナとパレスチナ人について語り合う企画です。
6/4(日)14:00-17:00 パレスチナカフェ in 小金井
上の原会館(武蔵小金井駅北口) 042-381-9911
ビデオ上映と討論 お茶代500円
企画/小金井平和ネット 070-5592-6791(土井)
6/11(日)13:00- パレスチナ・カフェ@カフェスロー
カフェスロー/府中市栄町1-20-17 042-314-2833
映画『ジェニン・ジェニン』(ビデオ)上映
リレートーク(長沼恭佳、重信メイ、高坂和彦)
参加費/1,000円(ワンドリンク付)